

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所  
 コード番号 6333 URL <http://teikokudenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮地 國雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 尾上 喜一郎  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

TEL 0791-75-4160

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	12,829	—	1,606	—	1,479	—	804	—
20年3月期第3四半期	12,296	12.9	1,295	8.4	1,310	6.6	864	14.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	85.17	—
20年3月期第3四半期	93.40	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	18,838	12,475	66.2	1,321.54
20年3月期	17,304	12,123	70.1	1,284.33

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 12,475百万円 20年3月期 12,123百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,462	△3.0	1,724	△9.0	1,531	△14.1	781	△24.8	82.75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 9,450,069株 20年3月期 9,450,069株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 10,290株 20年3月期 10,236株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 9,439,811株 20年3月期第3四半期 9,251,516株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

(1) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

(2) 当連結会計年度より「四半期連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(ご参考) 平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,700	798	1,336	793	84 01
今回発表予想 (B)	9,341	748	1,140	591	62 69
増減額 (B-A)	△358	△50	△196	△201	—
増減率 (%)	△3.7	△6.3	△14.7	△25.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	9,432	685	953	669	71 96

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、経済情勢の変化等の不確定要因により、記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧米の金融危機の影響が実体経済に急速に波及しており、世界的に経済環境が悪化しております。

一方、国内経済においても、急激な円高や株安、個人消費の低迷、企業収益の悪化による設備投資の減少や雇用情勢の悪化等、景気減速が顕著になってまいりました。

このような状況の中で、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第3四半期連結累計期間の売上高は、主力のポンプ事業において、ケミカル機器モータポンプの販売が主に海外で堅調であったことや電力関連機器モータポンプの販売が国内外で好調に推移したことから、128億29百万円（前年同期比5億32百万円増加、4.3%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は16億6百万円（同3億10百万円増加、24.0%増）、経常利益は14億79百万円（同1億68百万円増加、12.8%増）、四半期純利益は8億4百万円（同60百万円減少、7.0%減）となりました。

このように、当第3四半期連結累計期間の経営成績としましては、前年同期と比べ増収となり、利益面におきましては、原価低減と販売費及び一般管理費の節減等に努めた結果、営業利益と経常利益は増益となりましたが、四半期純利益につきましては、経常利益の段階で為替差損が2億6百万円生じたことや投資有価証券評価損が80百万円生じたこと等により減益となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の受注高は137億61百万円（前年同期比8億80百万円増加、6.8%増）、受注残高は51億8百万円（同5億31百万円増加、11.6%増）となりました。それぞれの内訳の主なものポンプ事業であり、受注高は116億57百万円（同11億49百万円増加、10.9%増）、受注残高は49億6百万円（同6億45百万円増加、15.2%増）であります。

前年同期比は参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態

資産の部は、前連結会計年度末と比べ15億33百万円増加し、当第3四半期末は188億38百万円となりました。これは、主として製品の増加や現金及び預金の増加により流動資産が9億40百万円増加したためであります。

負債の部は、前連結会計年度末と比べ11億82百万円増加し、当第3四半期末は63億63百万円となりました。これは、主として短期借入金の増加により流動負債が11億52百万円増加したためであります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べ3億51百万円増加し、当第3四半期末は124億75百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加により株主資本が6億15百万円増加したためであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.1%から当第3四半期末は66.2%となりました。

#### (2) 連結キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は26億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億64百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにより獲得した資金は、8億51百万円となりました。これは、主としてたな卸資産の増加額8億39百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益13億97百万円の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローに使用した資金は、12億47百万円となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出11億64百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローにより獲得した資金は、7億14百万円となりました。これは、主として配当金の支払額1億88百万円があったものの、短期借入金の純増加額10億10百万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、年度当初に公表しました数値を平成20年10月28日の第2四半期決算発表の際に修正いたしましたが、当第3四半期連結会計期間における業績の進捗状況や円高・株安の進行、また世界経済の急激な悪化等を勘案し、通期の業績予想につきまして下記のように修正いたします。

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,791	2,032	2,043	1,041	110.33
今回発表予想（B）	16,462	1,724	1,531	781	82.75
増減額（B－A）	△1,329	△308	△512	△260	－
増減率（％）	△7.5	△15.2	△25.1	△25.0	－
（ご参考）前期実績 （平成20年3月期）	16,976	1,894	1,782	1,038	111.72

（ご参考）平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,700	798	1,336	793	84.01
今回発表予想（B）	9,341	748	1,140	591	62.69
増減額（B－A）	△358	△50	△196	△201	－
増減率（％）	△3.7	△6.3	△14.7	△25.4	－
（ご参考）前期実績 （平成20年3月期）	9,432	685	953	669	71.96

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、経済情勢の変化等の不確定要因により、記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 簡便な会計処理

採用した簡便な会計処理のうち重要なものはありません。

## ② 連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## ② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

親会社及び国内子会社が通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

この変更による損益に与える影響は、軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,798,222	2,554,781
受取手形及び売掛金	5,505,908	5,691,647
製品	1,167,547	718,010
原材料	1,291,922	1,186,126
仕掛品	1,221,429	995,852
その他	708,283	602,780
貸倒引当金	△127,259	△123,792
流動資産合計	12,566,054	11,625,405
固定資産		
有形固定資産	5,092,109	4,264,008
無形固定資産	19,731	12,965
投資その他の資産	1,160,316	1,401,897
固定資産合計	6,272,157	5,678,871
資産合計	18,838,211	17,304,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,962,176	1,887,596
短期借入金	1,646,790	669,409
1年内償還予定の社債	—	40,000
1年内返済予定の長期借入金	4,224	72,711
未払法人税等	221,248	248,081
製品保証引当金	11,609	12,271
賞与引当金	205,830	449,198
役員賞与引当金	21,000	30,000
その他	1,345,256	856,422
流動負債合計	5,418,135	4,265,689
固定負債		
長期借入金	3,996	5,112
退職給付引当金	790,001	775,657
役員退職慰労引当金	72,321	58,596
その他	78,664	75,394
固定負債合計	944,983	914,762
負債合計	6,363,119	5,180,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,116,823	2,116,823
資本剰余金	1,904,614	1,904,614
利益剰余金	8,432,118	7,816,903
自己株式	△9,028	△8,943
株主資本合計	12,444,528	11,829,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△15,246	149,597
為替換算調整勘定	45,810	144,831
評価・換算差額等合計	30,564	294,428
純資産合計	12,475,092	12,123,825
負債純資産合計	18,838,211	17,304,277

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	12,829,165
売上原価	8,061,895
売上総利益	4,767,270
販売費及び一般管理費	3,160,481
営業利益	1,606,788
営業外収益	
受取利息	14,892
受取配当金	17,297
受取賃貸料	15,328
その他	51,236
営業外収益合計	98,755
営業外費用	
支払利息	11,019
為替差損	206,999
その他	8,406
営業外費用合計	226,425
経常利益	1,479,118
特別利益	
固定資産売却益	2,919
特別利益合計	2,919
特別損失	
固定資産除却損	2,264
固定資産売却損	2,080
投資有価証券評価損	80,231
特別損失合計	84,575
税金等調整前四半期純利益	1,397,462
法人税等	593,450
四半期純利益	804,011

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	4,054,292
売上原価	2,524,579
売上総利益	1,529,713
販売費及び一般管理費	1,043,418
営業利益	486,294
営業外収益	
受取利息	3,760
受取配当金	4,750
受取賃貸料	5,127
その他	12,999
営業外収益合計	26,637
営業外費用	
支払利息	3,997
為替差損	245,794
その他	3,467
営業外費用合計	253,259
経常利益	259,673
特別利益	
固定資産売却益	△126
特別利益合計	△126
特別損失	
固定資産除却損	164
固定資産売却損	637
投資有価証券評価損	80,231
特別損失合計	81,032
税金等調整前四半期純利益	178,514
法人税等	83,131
四半期純利益	95,383

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,397,462
減価償却費	354,283
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,187
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,460
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,725
受取利息及び受取配当金	△32,190
支払利息	11,019
投資有価証券評価損益 (△は益)	80,231
為替差損益 (△は益)	88,134
有形固定資産除却損	2,264
有形固定資産売却損益 (△は益)	△839
売上債権の増減額 (△は増加)	69,091
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△839,316
その他の資産の増減額 (△は増加)	△108,676
仕入債務の増減額 (△は減少)	159,239
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,549
その他の負債の増減額 (△は減少)	185,301
その他	14,156
小計	1,420,084
利息及び配当金の受取額	36,550
利息の支払額	△11,365
法人税等の支払額	△593,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	851,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△92,771
定期預金の払戻による収入	12,434
有形固定資産の取得による支出	△1,164,091
有形固定資産の売却による収入	9,873
無形固定資産の取得による支出	△8,584
投資有価証券の取得による支出	△12,462
貸付けによる支出	△5,869
貸付金の回収による収入	10,693
その他	3,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,247,399
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,010,989
長期借入金の返済による支出	△67,805
社債の償還による支出	△40,000
自己株式の取得による支出	△84
配当金の支払額	△188,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	714,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	△153,597
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	164,831
現金及び現金同等物の期首残高	2,521,947
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,686,779

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	ポンプ事業 (千円)	電子部品事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,578,418	1,879,863	370,882	12,829,165	—	12,829,165
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,578,418	1,879,863	370,882	12,829,165	—	12,829,165
営業利益	1,489,015	110,435	7,337	1,606,788	(—)	1,606,788

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) ポンプ事業：ケミカル用モータポンプ及びケミカル以外用モータポンプ
- (2) 電子部品事業：自動車用電装品及び産業機器用基板
- (3) その他事業：特殊機器、健康食品及び人材派遣

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	欧米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,581,881	2,301,463	2,945,820	12,829,165	—	12,829,165
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,669,112	14,103	18,570	1,701,786	(1,701,786)	—
計	9,250,993	2,315,567	2,964,390	14,530,951	(1,701,786)	12,829,165
営業利益	906,960	271,518	423,502	1,601,980	4,807	1,606,788

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 本邦以外の区分に属する国及び地域の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 欧米：米国、ドイツ
- (2) アジア：中国、台湾、シンガポール、韓国

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア・オセアニア	米州	その他	計
I 海外売上高（千円）	3,984,192	1,992,680	517,569	6,494,442
II 連結売上高（千円）	—	—	—	12,829,165
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	31.1	15.5	4.0	50.6

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

アジア・オセアニア：中国、韓国、台湾、シンガポール、タイ、インドネシア、インド、オーストラリア  
 米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル  
 その他：ヨーロッパ、中近東

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高（ただし、セグメント間の内部売上高を除く。）であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
I 売上高	12,296,509
II 売上原価	7,913,694
売上総利益	4,382,815
III 販売費及び一般管理費	3,086,916
営業利益	1,295,898
IV 営業外収益	
1. 受取利息	8,863
2. 受取配当金	10,289
3. 賃貸料	14,555
4. その他	58,175
営業外収益合計	91,884
V 営業外費用	
1. 支払利息	8,892
2. 為替差損	29,567
3. 株式交付費用	21,188
4. 新工場建設費用	10,248
5. その他	7,037
営業外費用合計	76,934
経常利益	1,310,848
VI 特別利益	85,882
VII 特別損失	3,006
税金等調整前四半期純利益	1,393,724
税金費用	529,615
四半期純利益	864,109

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,393,724
減価償却費	332,144
貸倒引当金の減少額	△26,613
退職給付引当金の減少額	△38,482
役員退職慰労引当金の減少額	△83,013
受取利息及び受取配当金	△19,153
支払利息	8,892
為替差損	6,780
有形固定資産売却益	△2,122
有形固定資産除却損	2,553
有形固定資産売却損	452
売上債権の増加額	△365,251
たな卸資産の増加額	△781,972
その他資産の増加額	△94,961
仕入債務の増加額	455,074
未払消費税等の減少額	△72,226
割引手形の減少額	△213
裏書譲渡手形の増加額	101,956
その他負債の減少額	△79,303
その他	67,675
小計	805,941
利息及び配当金の受取額	23,333
利息の支払額	△8,468
法人税等の支払額	△854,630
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,824

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△4,145
有形固定資産の取得による支出	△720,270
有形固定資産の売却による収入	4,548
無形固定資産の取得による支出	△2,183
投資有価証券の取得による支出	△195,699
貸付けによる支出	△3,571
貸付金の回収による収入	10,312
その他	7,997
投資活動によるキャッシュ・フロー	△903,011
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増加額	536,987
長期借入金の返済による支出	△159,031
社債の償還による支出	△80,000
株式の発行による収入	2,009,851
自己株式の取得による支出	△302
配当金の支払額	△198,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,109,426
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,484
V 現金及び現金同等物の増加額	1,166,107
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,582,252
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,748,359

## (3) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	ポンプ事業 (千円)	電子部品 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,918,160	1,933,180	445,168	12,296,509	—	12,296,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,918,160	1,933,180	445,168	12,296,509	—	12,296,509
営業利益	1,149,088	108,189	38,620	1,295,898	(—)	1,295,898

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1) ポンプ事業：ケミカル用モータポンプ及びケミカル以外用モータポンプ

(2) 電子部品事業：自動車用電装品及び産業機器用基板

(3) その他事業：特殊機器、健康食品及び人材派遣

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	日本 (千円)	欧米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	7,961,240	2,102,220	2,233,048	12,296,509	—	12,296,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,158,760	38,344	18,572	1,215,677	(1,215,677)	—
計	9,120,000	2,140,564	2,251,621	13,512,186	(1,215,677)	12,296,509
営業利益	779,894	288,951	203,211	1,272,057	23,841	1,295,898

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 本邦以外の区分に属する国及び地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) 欧米：米国、ドイツ

(2) アジア：中国、台湾、シンガポール、韓国

## 〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日）

	アジア・ オセアニア	米州	その他	計
I 海外売上高 (千円)	3,261,401	1,959,289	228,325	5,449,017
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	12,296,509
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	26.5	15.9	1.9	44.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

アジア・オセアニア：中国、韓国、台湾、シンガポール、タイ、インドネシア、インド、オーストラリア

米州：米国、カナダ、メキシコ、ブラジル

その他：ヨーロッパ、中近東

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高（ただし、セグメント間の内部売上高を除く。）であります。